

ウエストナイルウイルスの感染予防

ギリシャ保健機関（National Public Health Organization）の公式サイトに、今年もギリシャでウエストナイル熱の感染者が発生する可能性がある旨掲載しております。

報道によれば、本年はまだ感染者は発生していませんが、感染防止に努めてください。

ウエストナイルウイルスは、蚊が媒介してヒトに感染します。

ウエストナイル熱はインフルエンザに似た症状で比較的軽症の病気です。症状が出て数日から1週間以内に回復します。このウイルスが脳に感染して、さらに重篤な状態がウエストナイル脳炎です。

ウエストナイル熱にかかってもほとんどの人（80%）は無症状です。感染した人のうち2割程度がウエストナイル熱になるといわれており、発熱、頭痛、筋肉痛、時に発疹、リンパ節の腫れがみられますが、症状は軽度です。

もし、高熱、激しい頭痛、意識障害、筋力低下等の症状が出た場合は急いで医療機関を受診してください。

ウエストナイルウイルスに対するワクチンはありません。またウエストナイル熱・脳炎に対する特效薬はなく、症状を軽減する治療しかありません。

予防対策は、蚊に刺されないことです。

露出している皮膚への蚊よけスプレーの使用の他、外出する際は長袖、長ズボンを着用してください。

また、蚊はバケツや水溜まりに卵を産むので、蚊が発生しないよう心がけてください。

在ギリシャ日本国大使館 領事部

Embassy of Japan in Greece

46, Ethnikis Antistasseos St. , 152 31 Halandri

TEL : 210-670-9910,9911 FAX : 210-670-9981

Homepage : <http://www.gr.emb-japan.go.jp>

e-mail : consular@at.mofa.go.jp（領事部専用）